

Berlin Report

October 2025

CONTENTS

* Project 1: 25hours Hotel BIKINI BERLIN

1. 25hours Hotel BIKINI BERLIN

Project Overview

2014 年にオープンした「25hours Hotel Bikini Berlin」。11 周年を記念して、再び著名なドイツ人デザイナー Werner Aisslinger がリニューアルを手がけ、話題を呼んでいる。

一風変わった名前は、このホテルの下にある築 1957 年のモダニズム建築「Bikini Haus」に由来するものだ。建設当初、ファサードがビキニのように 2 つに分けられていたことからこの名がついたという。25hours Hotel Bikini Berlin は、旧西ベルリンの中心地、動物園駅周辺の再開発で始まった Bikini Haus 改築計画の一環として華々しくオープンした。

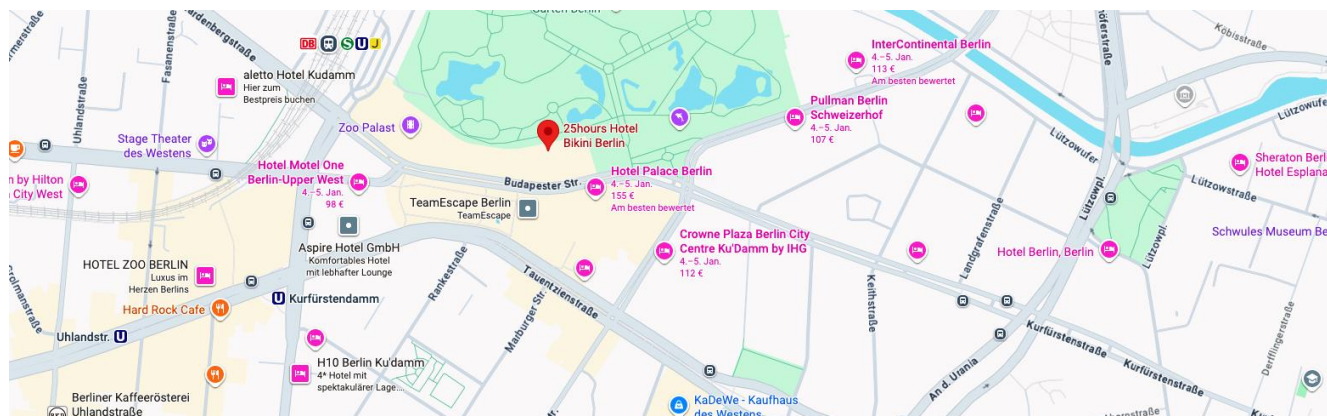
今回大きくリニューアルが行われたのは Large Urban と Large Jungle (スイート) の 22 室。オープン時と同様 Studio Aisslinger が担当している。Aisslinger は、ベルリン動物園の広大な緑地と賑やかな繁華街ーアーバンジャングルーという 2 つのジャングルに囲まれた立地を生かした、居心地のよい空間を実現した。

ドイツ JAB 社と Aisslinger のコラボレーションから生まれたファブリックは、思わず触りたくなるような温かみのある素材感が特徴だ。ほかの素材にも天然レンガやアップサイクリングのコルク、ラタン (藤) などサステイナブルなものをセレクト。エントランスの奥に広がる Coworking ラウンジの家具は、Moraso 社とのコラボレーションだ。テラスにつながる読書コーナーには、日中はカフェ、夜はワインバーとなる Nomad Day Bar を設置した。一見目立たないが、密かに業界から注目されているのがバスルームだ。2014 年に当時最新のバスタブやシャワーエリアを提供した Kadewei 社が、同社史上初のリサイクルに挑戦したのである。分解し表面加工とエナメル塗装、滑り止め加工を施して再び組み立て。これにより CO2 排出量を約 65%削減できるそう。サーキュラーエコノミー×建築の中でも新しい分野の試みとして注目されている。

Project Details

1. Brand: 25 hours Hotel
2. Type of Business: Hotel
3. Open Date: 07/2025
4. Location: Budapeststrasse 40, 10787 Berlin
5. Size: 149 rooms
6. Interior Design & Story: Studio Aisslinger, Berlin / Illustration: Olaf Hajek, Berlin
7. Website: <https://25hours-hotels.com/berlin/bikini-berlin/>

Location MAP





スイート全室に新たに設置された読書コーナー。丸く切り抜かれた鏡面の奥に球面のようにくり抜かれた本棚とソファがあり、秘密の隠れ家のように。





リーディングスペースに続く丸い窓から外光が差し込むバスルームはどこか宇宙船のよう。バスタブはリサイクルとは思えない輝きだ。

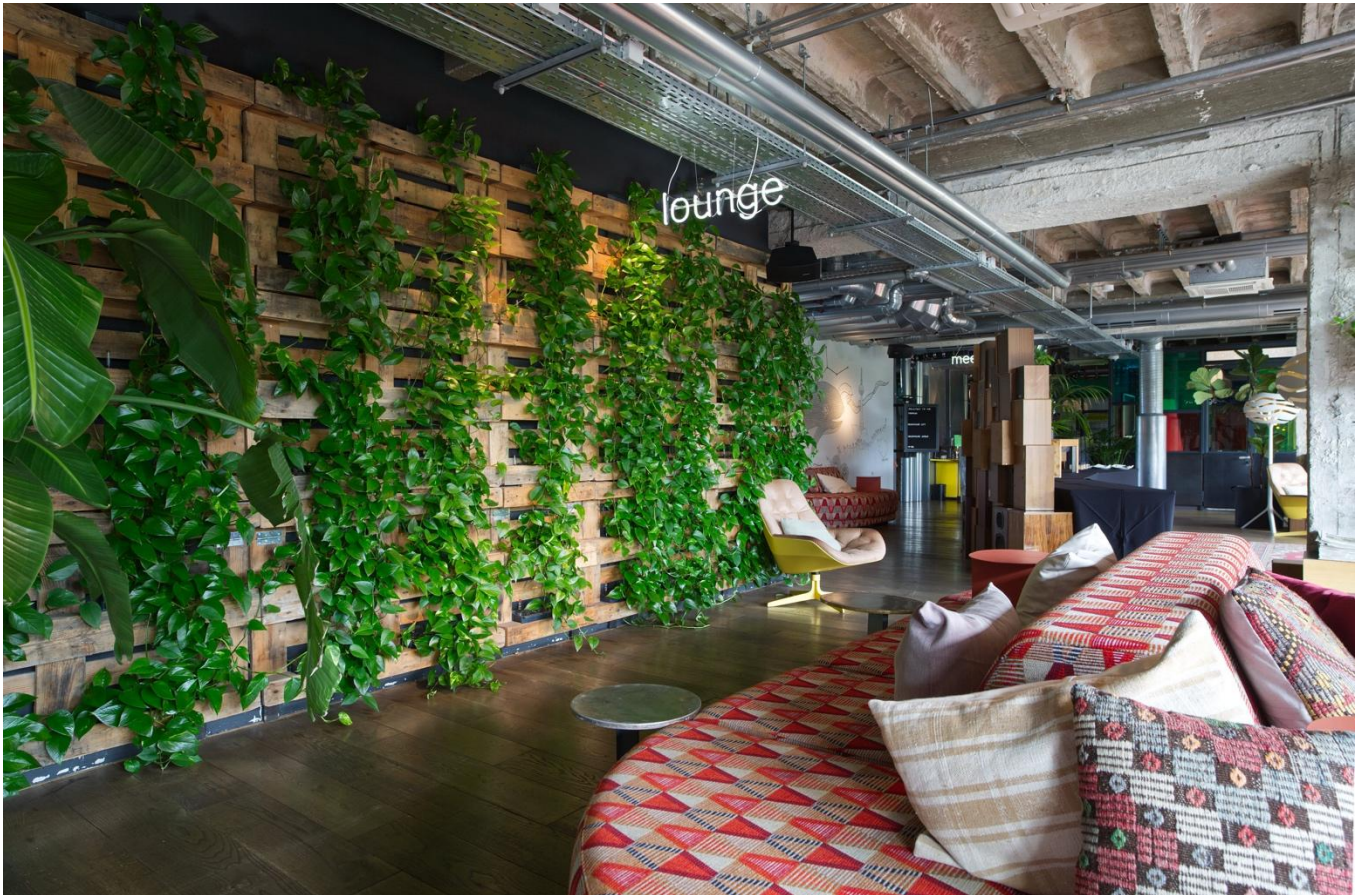


独特の触感の JAB 社のファブリックで作られたベッド。背面にはネットポケットを設置。無料レンタルの自転車もインテリアのアクセントに。





ベルベットとフリンジのスツールや花柄の照明がレトロな Nomad Day Bar。アップサイクリングコルクのカウンターが重厚感を与える。



木箱を並べたグリーンウォールが目をひく Coworking ラウンジ。素材や色も様々、組み合わせが楽しい Moroso 社 Bikini Island シリーズの家具が。





ポリウレタンフォームや鉄枠を組み合わせた、ポップな家具。奥の「会議室」はカラフルな窓ガラスで囲まれた温室のような造りが面白い。

